

広報うちこ

UCHIKO

3

March 2020

vol.269

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌



◎COVER

元高橋旅館でひな祭り
「おひな様、かわいいよ」

◎特集

林業に懸ける

ぼくの夢 わたしの夢

川野 ^{りんたろう} 凜太郎くん 天神小学校6年(東沖)

家電から大型機械までを扱う 制御設計のエンジニアになりたい

僕はベーターヴェンが好きです。正午の時報のように、彼の曲は今でもたくさんの人に親しまれているところがすごいです。伝記を読むと、『田園』や『運命』といった名曲が生まれた背景を知ることができて、曲に深みを感じるようになりました。

夢は機械の制御設計をすることです。きっかけは、高等専門学校ロボットコンテストをテレビで見たことでした。コンテストには手動操作の他に、ロボットがその場の環境を認識して自ら動く自動制御の分野があります。どのように組み立てて、プログラムしているのかが興味が湧きました。家電など身の回りにあるものだけでなく、工場の大型機械の制御設計もしてみたいです。特に菓子工場は、材料を練ってつぶして焼いてといういろいろな働きをする機械があって面白そうです。将来は機械に誤作動を起こさせない、信頼されるエンジニアを目指したいです。



CONTENTS 目次

UCHIKO vol.269

広報うちこ 2020年3月号

- 2 ぼくの夢 わたしの夢 / 目次
- 3 特集 林業に懸ける
- 12 まちのニュース 「森家」特別公開 / 令和2年内子町消防出初式 他
- 14 うちこ往来 環境子ども会議 / ふるさとCM大賞 / オーガンス公演 他
- 16 みんなのひろば
リレーエッセイ / はじめてのバースデー / 人☆キラリ / HELLO!!! 他
- 20 図書館へ行こう
- 21 ゆうていあ Vol.227
- 22 町からのお知らせ 小児科当番医の診療時間変更 / 軽自動車税(種別割) 他
- 26 暮らしの情報 山田きよ ふるさと内子展 / IKAZAKIクラフトフェア 他
- 29 社協だより Vol.9
- 30 健康カレンダー / お元気ですか / 人のうごき / 相談 / 当番医
- 32 住人十色

COVER

—— 表紙の写真 ——



●写真は小田地域の旧高橋旅館に飾られたひな人形と、それを見に来た子どもたちです。近くに住む松尾頼子^{よりこ}さんが集めたものや地域の人から譲り受けたものを飾っています。松尾さんは「子どもたちや高校生と一緒に掃除をして飾った。遠方から来る人もいて、うれしい。3月末まで置いているので、ぜひ見に来て」と呼び掛けました。

特集

林業に懸ける

林業家だった祖父への思い、新しい家族の誕生、
内子町の林業をさらに元気にするために——
今月号は、たくさんの思いを胸に林業に懸ける
地域おこし協力隊・武田惇奨^{しゅんすけ}さんの特集です。
その3年間の活動から内子町の林業の未来を考えます。

Photo by おだいじPROJECT 水本誠時^{まこと}
(特集内の写真提供：内子町森林組合、水本誠時)

林業×地域おこし協力隊

「若い世代や山から離れて生活している人たちに、木と林業の魅力を伝えたい」と、3年前に内子町の地域おこし協力隊になった武田惇奨さん。前職の広告代理店での経験を生かしながら、内子町の林業に新しい風を吹き込みました。3月に任期を終える武田さんに、改めて林業への思いと、3年間の活動について聞きました。



広告業界から林業界へ

「60年もかけて育てた杉が、1本たったの6000円——」。4年前、福岡県の広告代理店に就職していた武田さんは、山の現状を知ろうと参加した林業ツアーで、その事実を知り、がくぜんとなります。「じいちゃんは家庭のために山を大切に育てていた。家に飾られた、たくさんのお木にまつわる賞状を見て、そのすごさを感じていた」と武田さん。旧広田村で林業をしていた亡き祖父の姿と、幼いときに遊んだ祖父の山が、自然と思い浮かびました。

林業界は木材の価格が低迷し、担い手も減っています。武田さんはツアーで林業の困難な現状を知る一方で、参加者の「伐採体験に料金を払ってもいい」という言葉で、森林の見方が変わったと言います。「木を生産し販売するのは重要だけど、エンターテインメントとして見る林業をはじめ、森林との関わり方はさまざま」と、新しい林業のイメージが膨らみます。広



4年前、武田さんが参加した福岡県の林業ツアー。伐採体験で盛り上がる参加者

告代理店で働き続けるという選択もありましたが、「広告業界は人気で、思いのある若手であふれている。自分のルーツを考えたと、代わりの多い広告業界よりも林業や木材業界にこそ使命がある」と、転職を決意しました。いよいよタイミンで林業6次化をテーマにした仕事を見つけて応募。それが内子町の地域おこし協力隊（以下、協力隊）でした。

切らない林業家の「禁業」

武田さんが内子町に来て感じたのは、この町の林業は元気で、関わる若手も多いということでした。「協力隊としてやるべきことが林業そのものではなく、山や木の魅力を伝えることだとすぐに分かった。広告代理店の経験を生かして、木を切らなくてもできることで林業に貢献しよう」。その発想で生まれたのが「禁業」。山と人々の間にある禁のような位置で、山や木と人との接点をつくる仕事です。武田さんは「山や木に触れるこ

と自体が減り、林業の価値がわかりづらい時代。一般の人が生活に木を取り込むのは、かなりハードルが高い」と説明します。まず考えたのは、生活空間に取り入れやすい形の商品を作ることでした。大切なのはライフスタイルに合っていることと女性も扱えること。アロマオイルや持ち運びしやすい家具など、男性の多い林業界だからこそ女性の視点を大切にする商品開発を進めています。「女性からの情報発信が増えれば、林業の入り口も広がる。禁から山や林業の魅力を多くの人に伝えたい」と思いを語りました。

林業×ファブ



釘や接着材を使わない組み立て式の家具「Uchi&Co」



デジタルファブリケーションという技術を使い、コンピューター制御で家具を作っています。大工の伝統技術を応用した家具は、組み立て・取り外しが自由。持ち運びに便利です。

林業×香り



ヒノキの消臭スプレー「アントキノヒノキ」



内子産のヒノキの葉と枝からアロマオイルを抽出し、スプレーにしました。爽やかな香りでリフレッシュできるほか、衣類などの消臭にも効果があります。

アロマオイルを抽出しているスタッフにインタビュー
好きな仕事が林業につながって——

大久保志緒莉さん

Interview



仕事を始めて、まだ2カ月です。ヒノキのいい香りに癒されながら楽しく働いています。松山市に住もうと考えていましたが、この仕事に出会ったので小田に残ることにしました。アロマを製油するところからできるのは貴重な経験。アロマセラピー検定の勉強をしながら働けるのも魅力です。正直、まだ林業に関わっているという実感がないので、機会があれば現場にも行ってみたいです。

標高1000メートルで1000人が交流するイベントへ

「ワンツーツリーフォレスト」が山と人をつなぐ

林業×交流



1_スギの伐採を実演。迫力満点の場面の後に、倒れた木に集まる観客 2_ボランティアで物販を手伝う小田高校生 3_のこぎりなどで切った木を運ぶとジュースがもらえる。木材搬出を疑似体験する「こどもきり市場」 4_心地よい森の中でスラックラインを楽しむ 5_林業の現場で使っている重機に乗れる「丸太積み」。貴重な体験に子どもも大人も大喜び

子どもたちに山での思い出を

毎年8月に開催される「ワンツーツリーフォレスト」(以下、ワンフォレ)は小田深山で林業を体験する学習イベントです。きこり体験や林業重機を使った丸太積み、森の中でハンモックなどの森林浴を楽しめます。平成29年には「ウッドデザイン賞」を受賞。昨年は町内外から約850人が来場しました。

3年間の協力隊活動で、このイベントへの思い入れが一番深いという武田さん。「今の自分があるのは、じいちゃんとの楽しい思い出が山に詰まっているから。『子どもたちにもスマホだけでなく山や森を見てほしい、そこで楽しい思い出をたくさん作ってほしい』という思いに10数団体が賛同してくれて、このイベントは生まれた」と振り返ります。

団体だけでなく、小田高校の生徒がボランティアで協力してくれたり、森林を守る仕事をしたという西条市の高校生が参加してくれたり、多くの人々がつながるイベントになりました。「一緒に目標に向かって、『やるぞ』という人たちのつな

学生が、山や森で働く未来の自分をイメージ

林業版インターンシップの「林ターン」で現場体験

学生が職場体験をするインターンシップ。それを林業現場でするのが「林ターン」です。武田さんと林業界の有志で、2年前に始めました。昨年11月には、愛媛大学の学生・約20人が参加。1泊2日で伐採現場から木材市場まで、木材の流れとそれに関わる仕事を学びました。有志たちと地元料理を囲みでの交流や、デジタルファブリケーションのイス作りなど、林業を深く考える機会になったそうです。

武田さんは「仕事を体験することで林業に対するハードルが下がる。適度に遊びを交えるのも大切で、森林の心地いい空間が仕事場になることや、アイデア次第で使える資源が豊富になることを伝えたい」と話します。参加者には、「自分も山に関わりたい」「小田が好きになった」と、また訪ねてくる人もいます。武田さんは「この地域が職場でも憩いの場でもいいので、多くの人のよりどころになればと思う。職場体験を通じて移住する『林ターン』も増やしたい」と思いを語りました。

林業×職場体験



1_初めて行った「林ターン」に参加した学生たち 2_木材の重さを体で感じる。間伐材に価値がなければ、山に放置されて荒れる原因になることを学ぶ 3_重機を使って林業の仕事体験 4_伐採現場の見学。立木の伐倒から枝払い、造材までできる高性能な機械に驚く 5_デジタルファブリケーションの仕組みや使い方を説明する武田さん



がりが強くなった。それが大きな成果」です。

山とのつながりを産む交流

ワンフォレは山や林業の日常を知らない人にとっては非日常のエンターテイメントで、山につながる入り口。イベント内容をさらに磨いて1000人以上の来場者を目指すと同時に、定期的に山での暮らしや文化に触れられる機会を提供し、山の暮らしのファンを増やします。

「ワンフォレの体験が山での楽しい思い出となって残ってほしい」「子どもたちの人生の中で、いつか山や森を思い起こす瞬間をつくりたい」。関係者のその思いがワンフォレを魅力あるイベントにし、山と人をつなぐ交流の場として大きく成長させていきます。

Interview / イベント開催に全面協力して



内子町森林組合参事 大鍋 直幸さん

山にはすごい価値があることを知ってもらえたら、林業がもっと元気になると思います。

私たちの町の山は、昔の人たちのとんでもない夢と希望でできています。これを今から作れと言っても簡単に作れるものではありません。この大切な資源を守り育て、価値を高めていくために、私たちも林業の魅力をどんどん引き出していきたいです。

「切らない林業家」と、山と林業の未来を切り開く

木を切らない林業家の話を聞いたとき、面白いと思えました。実際、武田さんのフットワークの軽さや発信力、新しいアイデアは林業の力になっています。森林組合も林業の「見える化」に取り組んでいます。山で仕事をしながらの情報発信は難しいと感じていました。

ワンフォレや林ターンなどの取り組みは、山や森を見直すきっかけになることが一番の魅力です。多くの人に

木育 × プログラミング教育

MOCKUP

参加費無料
春休み
プログラミング教室
親子体験教室

プログラミング教育の面白さを感じてみませんか。そして、内子町の林業の今を学びませんか。

- 日時 3月28日(土)、4月4日(土) 午後1時30分～3時30分
- 場所 内子町内(詳細は後日、ホームページでお知らせします)
- 対象 小学新1年生～新6年生
- 定員 10人(先着順)
- ※保護者同伴でご参加ください。
- 申込方法 電話またはホームページからお申し込みください。
- 【申込・問い合わせ】

☎080(4613)3668(武田)

MOCKUP内子教室
毎週木曜日は
モックアップ
受講生を募集中

山を題材にしたゲームやロボットのプログラミング、林業の楽しさを体験できる課外授業を行います。詳細はホームページでご確認ください。



MOCKUP
https://mockmock.jp/
QRコードをスキャンすると簡単にホームページを見られます。



林業 × プログラミング教育

小学校で必修化

子どもたちのために最新の教育をしたい——。そんな思いから、プログラミン教室「モックアップ」は始まりました。「2019年度グッドデザイン賞」を受賞するなど、注目が集まる林業版のプログラミング教育を紹介します。

始まるプログラミング教育

2年度からプログラミング教育が小学校で導入されます。プログラミング技術の習得自体が狙いではありませんが、「コンピューターに意図した処理を行うよう指示することができること」を体験しながら、論理的な考え方や、問題の要素を分解して考えることなどを学ぶそうです。

武田さんは、その導入に先駆け、2年前から「モックアップ」というプログラミング教育と木育を掛け合わせた教室を始めました。「プログラミングだけでなく都市部でもできるから、山間部だからこそできる学びを提供したい」と、木工ロボットや山を教材にしています。春休みの無料教室では、ドローンをプログラミングで操作する予定。武田さんは「林業の現場ではドローンを活用する場面が増えていて、教室では小さいドローンで苗木を運ぶ仕事を疑似体験する。内子の未来を感じる教室になると思うので、ぜひ参加してほしい」と呼び掛けます。

プログラミングと林業

プログラミング教育のいいところの一つは、システムの仕組みを

理解できるようになることです。産業のIT化が急速に進み、人口減少に対応するため林業・木材業界もIT視点で考える時代です。武田さんは「子どもたちには『仕事』はイメージしづらい。ゲームやロボットなど子どもたちの好きな分野に入口を作ることで、自然と林業への興味を持ってくれるのが理想。内子町でも森林教育が盛んでいて、シイタケの植菌や木工体験の機会はある。IT視点で林業に触れる企画をモックアップで提供し、森林教育のアップデートをする。そうして未来の林業に可能性を残していきたい」と力を込めました。



最新の林業の一端に触れる、トイドローンを使ったプログラミングに挑戦。子どもたちの反応が楽しみ



出前授業では森に親しみを持ってもらおうと、枝などでロボットを工作してから、プログラミングで操作する



2



1

1_プログラミングの画面。コンピューターへ命令を送るための言葉が並んでいる。この日の教室では簡単なゲームを作っていた 2_平成30年に開かれたモックアップ。ロボットを動かすプログラミングに挑戦する子どもたち

Interview / 内子に移住してモックアップの講師に



子どもたちの成長を見られるのがうれしい

モックアップ教室講師 沼田 桃佳さん

東京でプログラマーをしていました。2月から武田さんの会社に就職し、モックアップやプログラミング教室などを担当しています。プログラミングをすると論理的思考が学べます。モックアップのように仲間と一緒に学ぶことで、考える力の他、伝える力や聞く力も育まれ、コミュニケーション能力も向上します。山

や住民、仕事とのつながりも感じることができ、すてきな取り組みだと思いました。教室では挑戦と失敗を繰り返すので、達成感や成功体験を積み重ねることができそうです。「分かった!」という子どもの表情は生き生きとしています。ここからどんな子が育つのか、関わりながら成長を見守れるのが楽しみです。

Interview / プログラミング教室に参加して



源田 大空くん

プログラミングが大好きに

5年生のときからモックアップに参加しています。初めてプログラミングを知り、すごく興味を持ちました。ロボットが思った通りに動かなくても、どこがおかしいか考えて、直せたときがうれしいです。もっと勉強して、いろいろなことができるようになりたいです。



名本 裕子さん
(暁祐くん、賢齊くん)

教室で世界を広げてほしい

想像力が豊かで、考えることや作ることが好きな子どもたち。初めてモックアップに参加したときも楽しそうだったので、得意なことや好きなことで世界が広がればいいなと思います。プログラミング教室を通じて自分のやりたいことを見つけてほしいです。

林業 × 未来



3年間の感謝と内子町の林業への思いを込めて

武田 惇奨さん

内子町の地域おこし協力として活動した3年間、いろいろな旗を掲げて振り回してきましたが、賛同してくれた皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

林業界や木材業界は他の業界との関りが少ないので、既存のものつつなげることを活動の中心としていました。最近では森林サービスといって、木を植えてから伐採するまでの期間に森林空間を活用して、山村の収入につなげようという動きが活発になっていきます。例えば、森林空間でキャンプなどの「観光」をしたり、森林セラピーのように「健康」を考えるフィールドとして利用したり、モックアップのように「教育」の舞台として使うこともできます。森林がたくさん業種と結び付くことで、新しい可能性が見えてくると思います。

3年間の活動で、改めて林業家の皆さんに尊敬の念を抱

きました。大変な仕事を続け素晴らしい森や山をつくっています。内子町で迎える4年目は、自らも木を切る林業家を始めたいと考えています。大先輩の皆さんには何十年かけても追いつけないことは分かっていますが、実際に林業をする中で本質を知り、理解を深めたい——そして皆さんと悩みを共有しながら林業・木材業の未来を一緒に考えられたらと思います。

内子町の森林は面白いです。林家が育て、企業や組合が支えた山。小田深山のような心地いい空間。遊び、仕事、学び、暮らし——どの視点で見てもかっこいい森林が内子にはあります。そんな森林が未来へも続き、林家と山仕事に携わる皆さんの気持ちが高まる話題を提供したいです。

「森のめぐみを、てっぺんからふもとまで」。山と人との間、桝から林業の下支えをし、山林の魅力をつっぺんからふもとまで見通し、皆さんの元まで届ける。林業の未来を紡いでいく。そんなチャレンジをこれからも、この内子町で続けます。



親子団員表彰を受ける山本幸一さん

「令和2年内子町消防出初式」 功績をたたえ116人・11団体を表彰

「令和2年内子町消防出初式」は2月16日、内子町共生館で行われました。稲本隆壽町長や森永和夫内子町議会議長をはじめ多数の関係者が出席。団員や関係者の消防活動の功績をたたえて各種表彰が行われました。受賞者は次のとおりです。

日本消防協会会長表彰	
(功績章)	副団長 稲月伸次
(精績章)	
五十崎方面隊	副団長 篠崎弥継
中央分団	分団長 泉隆一郎
天神分団	分団長 沖野 勲
(勤続章)	
内子方面隊	副団長 山本勝利
五十崎方面隊	分団長 岩岡多美夫
大瀬分団	分団長 松永郁雄
満穂分団	分団長 大西勇記
小田方面隊	分団長 土居正一
参川分団	分団長 山本勝利
小田分団	分団長 岩岡多美夫
田渡分団	分団長 松永郁雄
内子方面隊	分団長 大西勇記
内子分団副分団長	大藤 聡
五十崎分団副分団長	矢野良平
小田分団副分団長	福本 豊
参川分団副分団長	松本福輝
愛媛県知事表彰	
(功績章)	
内子方面隊	分団長 沖野 久
大瀬分団	分団長 沖野 久
五十崎方面隊	分団長 西田 一朗
五十崎分団副分団長	西田 一朗
小田方面隊	分団長 上野 茂
田渡分団	分団長 上野 茂
(勤続章)	
内子方面隊	分団員 尾上 敏
内子分団	分団員 松元真二
内子分団	分団員 宮田仁智
内子分団	分団員 宮内史一
五城分団	分団員 宮内史一

大瀬分団	
分団員	中川政一
分団員	谷田健児
分団員	寺岡正樹
分団員	宮内康祐
分団員	泉 等
分団員	井上洋之
分団員	高橋 実
分団員	山田憂一
分団員	東灘将吾
分団員	山崎正人
分団員	白石豊重
分団員	池田正治
分団員	上田公平
分団員	一柳雅之
分団員	大木敏志
立川分団	
分団員	班長 都築弘二
五十崎方面隊	
分団員	永居謙二
小田方面隊	
分団員	本田健一
参川分団	
分団員	大木克彦
分団員	高岡正人
分団員	藤原幸夫
分団員	山田新司
田渡分団	
分団員	宮岡恵美
家族内助の功労者表彰	
宮岡利則氏の妻	宮岡恵美
優良団体表彰	
重松地区自主防災組織	会長 児玉武志
南山自主防災会	会長 源田幸生
親子団員表彰	
参川分団	分団員 山本幸一
大洲喜多消防団連合会長表彰	分団員 山本貴彬
(勤続章)	
内子方面隊	分団員 山本貴嗣
内子分団	分団員 兵頭和也
内子分団	分団員 小河卓也
内子分団	分団員 多比良康彦
内子分団	分団員 山下淳一
内子分団	分団員 石川和史
五城分団	分団員 石川和史

大瀬分団	
分団員	安部喬也
分団員	窪 和正
分団員	明智洋平
分団員	植岡孝康
分団員	宮岡祥生
分団員	崎岡健彦
分団員	武藤浩次
分団員	宮田和幸
立川分団	
分団員	大久保真二
五十崎方面隊	
分団員	岡田敏嘉
分団員	松岡裕太
分団員	城本英二
分団員	西川忠裕
分団員	森石健太郎
分団員	宮内大輔
分団員	松本浩二
分団員	和田哲男
分団員	久保靖浩
分団員	力石浩介
御蔵分団	
分団員	野口直樹
分団員	亀岡康平
天神分団	
分団員	西岡俊彦
分団員	木村聖朗
分団員	矢野慎太郎
分団員	和氣充裕
平岡分団	
分団員	吉田 豊
分団員	田中良太
参川分団	
分団員	大本貴史
分団員	中野正浩
分団員	川本将樹
分団員	小野正人
分団員	河野広基
分団員	大野剛嗣
分団員	幸山一真
五城分団	分団員 幸山一真

大瀬分団	
分団員	黒田昭平
分団員	土井幸二
分団員	六車英親
分団員	上田智広
分団員	中塚翔三
分団員	笹本清只
分団員	中田和寛
分団員	宮田拓弥
分団員	明智慎介
分団員	佐伯孝也
分団員	佐伯直人
分団員	富永真照
分団員	石森信之
分団員	大崎 考
分団員	横田暁和
満穂分団	
分団員	谷田知優
分団員	白石 仁
分団員	大森敦司
分団員	中池竜也
分団員	松居禎章
分団員	吉田順一
分団員	山田敏直
分団員	國分茂樹
小田方面隊	
分団員	山本貴彬
分団員	藤村雄二
分団員	水岡 学
分団員	山岡卓磨
参川分団	
分団員	山本貴彬
無火災表彰	
(5年間)	田渡分団
(3年間)	大瀬分団
(2年間)	五十崎分団
(1年間)	平岡分団
	参川分団
	内子分団
	五城分団
	満穂分団
	天神分団

※順不同、敬称略

凧作りの技術と継承の功績を顕彰 奥島重利さんに知事感謝状を贈呈

南予風物詩伝統技術者への感謝状贈呈式が1月29日、愛媛県庁で行われ、中村時広知事から凧師の奥島重利さんに感謝状が手渡されました。感謝状は、伝統行事に不可欠な物を作ることで保存伝承に貢献している者に贈られます。奥島さん

んは真穴座敷雛の棟梁に続き、2人目の被贈呈者となりました。「いかに大きな凧合戦」を長年にわたり支えてきた奥島さんは、「身に余る光栄。軽くて揚がりやすい凧作りの技を磨いてきたので、それが認められてうれしい」と喜びました。



中村知事に「時広」と書いた小凧を贈った奥島さん(左)



広報紙・町部で特選を受賞した『広報うちこ12月号』の表紙

愛媛県市町広報コンクールで特選受賞 『広報うちこ』が8年連続で全国へ

愛媛県市町広報コンクールの審査会が1月22日に開かれ、『広報うちこ』が広報紙・町部で特選を受賞しました。受賞した12月号の特集では分校になる小田高校を取り上げ、地域とともにある学校の意義を考えました。講師では「住民

主体の紙面で、人々の思いが伝わる。地域力や町の一体感を感じた」と高い評価を受けました。受賞は素晴らしい活動が続ける皆さん、応援してくれる皆さんのおかげです。みなで作る広報は、今年も県代表として全国大会へ出品されます。

商店街の歴史の物語を垣間見る 貴重な建物「森家」を特別公開

江戸後期の建造物が残る森家を公開した「森家ノかいまみ」(内子歴史まちづくりプロジェクト主催)が1月31日〜2月2日の間、本町商店街にある同家で行われました。会場では森家活用のイメージ模型や調査結果のパネルなどが展示された他、今後の活用についてのアンケートを実施。地元の人など約200人が

来場し、意見を交わしました。来場者からは「これだけの建物が残っているなんて。活かせたらおもしろい」「修理が大変そうだ」などの声がありました。模型制作などで協力した東京大学大学院生の日隈壮一郎さんと岡田潤さんは「活用を進めるには住民の皆さんの力が必要。今後も一緒に協力できれば」と話しました。



1 森家の活用案などのパネルが展示され、多くの人が関心を深めた
2 展示の協力をした日隈さん(左)と岡田さん。建物は森家の客座敷



「かわいくなってきた」と大満足のママたち

子育ての合間に癒しのひとときを—— ママが楽しむ「多肉植物の寄せ植え体験」

育児中の母親を対象とした「多肉植物の寄せ植え体験」が2月20日、子育て支援センターで行われました。用意された多肉植物は約20種類。参加者は「どれもかわいい」「選べない」と、にこやかに話しながら作業を進めていました。講師の田中早苗さん＝堂村＝は「多肉植物に興味を持って、楽しんでもらえた。忙しいママたちの癒しの時間になってよかった」と笑顔で話しました。



笑顔を見せながら一斉にスタートする子どもたち

雪で延期になった「子どもマラソン大会」 晴天の下で全力疾走、晴れやかな笑顔

「第46回子どもマラソン大会」(内子・城廻愛護班連絡会他主催)が2月21日、内子小学校周辺のコースで行われました。内子小学校の全児童が対象で、1年生から順番に出走。号砲が鳴ると、みんな元気いっぱい走り出していました。松井悠真さんと宇都岡玲沙さんが6連覇を達成し、松井さんは「家族に感謝を伝えたい」、宇都岡さんは「努力してよかった」と声を弾ませました。



▲散歩とドライブの見どころをマップにまとめた

どんどん広がる御祓地区の魅力 「みそぎマップ」を広げて散策しよう

御祓地区の見どころを紹介する「みそぎマップ」が1月25日に完成しました。コミュニティカフェみそぎの里のメンバーが「みそぎの里に食べに来てくれた人たちに地域の魅力を伝えたい」と考案し、地元作家の稚児のすけ隼衛門さんがイラストなどを担当しました。水谷円香さんは「御祓地区の魅力をぎゅっと詰めた。イラストもかわいいので、ぜひ手に取ってほしい」と話しました。



不思議な火星人がたくさん登場して会場を沸かした

劇団オーガンスが描くSF超大作 磨きかけた演技と演出で観客を魅了

劇団オーガンス公演「最初にそれを喰った奴」が2月23日、内子座で上演されました。今回は火星を舞台としたSF作品。開発途中の火星で事故が起り、3人の技術者が取り残されたことから物語は進みます。パカッと開くエイリアンの卵のような植物や、客席から飛び出す火星人など、会場は驚きと笑いで包まれていました。観客は「堅苦しくないSFで、たくさん笑った」と満足そうでした。

自然豊かな町から考える地球の環境 「平成31年度内子町環境子ども会議」

子どもたちが地球の環境を考える「平成31年度内子町環境子ども会議」(内子町・内子町教育委員会主催)が2月12日、共生館で開かれ内子町内全ての小・中学校から320人が参加しました。

まず内子町森林組合の大鍋直幸さんと(有)内藤鋼業の内藤昌典さんが林業やバイオマス発電について講話しました。内藤さんは「発電は間伐材を使うから、山がだんだんきれいになっている。地域でエネルギーが循環すると、経済も地域で回るようになる」と、その意義を説明。児童からは「きれいな森があるのは当たり前でないことが分かった」などの感想が聞かれました。

続く体験型学習では小学生が10カ所のブースに分かれて、廃食油せっけん作りや万華鏡作りなどを体験。中学生は地球環境について学びながら、風力発電装置を作りました。盆栽作りを体験した大程利空くん(大瀬小5年)は「盆栽作りを通じて、人の力で育てる森があることを知った。家の畑でもいろいろな植物を植えて育ててみたいし、自然を大切にしたい」と目を輝かせていました。



上_「やまなみネイチャーランド」で小田深山に自生する苔などを顕微鏡で観察。植物カルタなどもあり、遊びながら豊かな自然を学んだ 下_初めて行われた「盆栽作り」。小さな大自然を思い思いに作っていた

毎日の食卓に本格的なコーヒーはいかが？ 内子晴れの「COFFEE WORKSHOP」

おいしいコーヒーの入れ方を学ぶ「COFFEE WORKSHOP」が2月8日、古民家ゲストハウス内子晴れで行われました。講師は同店のスタッフ・黒岩健介さん。9人の参加者に本格的なハンドドリップの仕方を教えたほか、焙煎度の違う4種類のコーヒーを提供して味の違いを伝えていました。黒岩さんは「自分の好きな味を探すのが楽しい。いろいろ試してみてください」と話しました。



早速、教えてもらった本格的なドリップの仕方に挑戦

内子ジェニックな映像がCMに—— 放送回数50回の伊予銀行賞を受賞

「ふるさとCM大賞えひめ'20」(愛媛朝日テレビ主催)の公開審査会が2月16日、松山市総合コミュニティセンターで開かれました。内子町からは、内子町観光協会の『内子ジェニック』を出品。映像作家のニール・ハートマンさんの美しい映像で会場を魅了しました。上映後にはニールさんに扮した松田光博さんが会場を盛り上げ、見事「伊予銀行賞」を受賞。年間50回の放送権を獲得しました。



司会者に「似てない」とつつこまれる偽ニールさん



HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめてのバースデー

3月に満1歳になる子どもたちを紹介します。



3.12
本田 あさひちゃん 立川中央
お姉ちゃんが大好き！ これからもどうぞよろしくね！



3.6
金井 凛ちゃん 駄場
いつも優しい兄ちゃん大好き！早く歩けるようになりたいです！



3.4
尾形 晃羽くん 内子1
僕は食べることが大好き♡ 早く大きくなりたいなあ！



3.19
古川 楓菜ちゃん 内子15
絵本大好き☆ お歌も大好き♪でも、やっぱり一番は食べる事！



3.17
大金 絃葉ちゃん 内子19第2
いつもにこにこ笑顔いっぱい！ねえね大好き、仲良し姉妹♡



3.16
上田 芽生ちゃん 中町
早く歩けるようになって、お姉ちゃんとお散歩したいね☆



3.24
岩本 侑莉ちゃん 内子19第1
お兄ちゃん、お姉ちゃん、大好き♡ いつもありがとう♡



3.23
六車 優斗くん 富中
にこにこ笑顔の優斗は、にいに大好き♡ たくさん遊ぼうね。

「はじめてのバースデー」への掲載案内は、誕生月の前々月上旬にお送りしています。ぜひ、応募してください。

FROM ME TO YOU

みんなであつないでリレーエッセイ



「町民の心に 防災の火を灯す」

二宮 健さん(64)

|| 平野 ||

5年前、36年間務めた消防団を退団し、今は内子町防炎士連絡会の副会長をしています。西日本豪雨災害が発生したときには、大洲・肱川・

野村へボランティアをしに行き、災害の大変さを自分の目で見て体験しました。被災者の皆さんは、絶望のどん底にたたきつけられながらも片付けをしていました。ボランティアの私でも心が折れてしまったので、その気持ちを押し量ります。

私たちは電気に頼った生活をしていきます。災害で電気が止まるとどうなるか、多くの人は想定できていません。電気機器だけでなく水道も止まり、トイレが使用できなくなります。食事は2、3日食べなくても生きていけますが、トイレは大変です。また、今のレジシステムでは買い物もできません。

避難所は場所があるだけで、何も準備されていません。すべて自前です。国や県、町からの支援は災害後で、物

資が届くのは1〜2週間後になります。自分の命は自分で守るしかないのです。

防災士連絡会では、町民の皆さんに災害への備えと心構えをしてもらうための活動を行っています。呼んでももらえれば、防災の知識を知ってもらうための講話をしに行きます。消防団では火を消すことが役目でしたが、今は防災士として「町民の心に防災の火を灯す」ことが役目になりました。それを合言葉に、防災士の皆さんと協力して町民の人命と財産を守るための活動をこれからも続けたいです。

▼次は、稲月朝美さん||柿原||
にお願いします。

防災士連絡会へのお問い合わせ
総務課 危機管理班
☎0893(44)6150

監修 内子町食生活改善推進協議会



ゆかり
井上由加里さん
=黒内坊=

●材料(4人分)

- 春菊 300g
- ニンジン 1/2本
- ちりめん 40g
- アーモンドスライス 40g
- ① 一味唐辛子 少々
- ごま油 大さじ2
- 塩こしょう 少々

●作り方

- ①フライパンに①を入れ、焦げないように炒める。
- ②ニンジンを加え、火が通るまで炒める。
- ③春菊を加えて炒め、塩こしょうで味を整えて完成。



季節の一皿
SPECIAL DISH
「春菊とちりめんの
ピリ辛炒め」

Q 広報クイズ

「広報うちこ」3月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①張り・凝り・「●○○」がすっきり。町内の施術は補助券を利用しよう
- ②買い物をする際は「○○○○○○○○●○」に取り組んで、環境に優しい消費者になろう
- ③『広報うちこ』が愛媛県市町広報コンクールで8年連続となる「○○○●」を受賞
- ④石尾怜楽さんが「○○○●」の全国大会で優勝
- ⑤未就園児の親子が対象です。「○○○○●○○○」の会員を募集中

応募方法：

ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください(1人1通まで)。正解者の中から抽選で10人に図書カード(500円)をプレゼントします。宛て先：〒795-0392 内子町役場 総務課 広報・広聴係 締め切り：3月31日(消印有効) 当選者発表：「広報うちこ」5月号

● 1月号当選者の皆さん

答え「かがみもち」 正解数39

- ・比多岡ゆき子さん(護国)
- ・白石 佐栄さん(川中1)
- ・谷口 久子さん(石畳7)
- ・吉田 政清さん(中野)
- ・山本 紀子さん(川登)
- ・國本 満子さん(中町)
- ・山中 桂子さん(柿原)
- ・山岡 民子さん(岡第2)
- ・佐々木久美恵さん(堂村)
- ・宇都宮由季さん(松山市)

買い物をする際、できるだけ環境負荷の少ない商品やサービスをを選んで購入することを「グリーン購入」といいます。

商品の多くは生産から流通、廃棄までの過程で資源やエネルギーを必要とします。

グリーン購入は、日々の買物を省資源・省エネルギー化するだけでなく、ごみの減量や温室効果ガスの削減にも効果があります。商品を提供する企業に対しては、環境負荷の少ない製品やサービスの開発を促すことができ、経済活動全体をエコに変えていく可能性があります。

今回はグリーン購入のポイントを紹介いたします。皆さんも環境に優しい消費者を目指して、取り組んでみましょう。

▽本場に必要なものか、よく考えてから購入する



「グリーン購入」で環境にいい買い物を

グリーン購入は、日々の買物を省資源・省エネルギー化するだけでなく、ごみの減量や温室効果ガスの削減にも効果があります。商品を提供する企業に対しては、環境負荷の少ない製品やサービスの開発を促すことができ、経済活動全体をエコに変えていく可能性があります。

- ▽旬のものや地元産品を選ぶ
- ▽野菜は低・無農薬や有機栽培されたものを選ぶ
- ▽リサイクル品を選ぶ
- ▽エコマークやグリーンマークなど、環境に配慮していることを示す商品を選ぶ
- ▽長く使えるような商品を選ぶ
- ▽できるだけごみが出そうにない商品を選び、マイバッグを使って買い物袋をもらわないようにする
- ▽一時的に必要なものはレンタルする

【問い合わせ】
環境政策室
0893(44)6159

▽取り組みのポイント

不完全の中に見出す美しさ

京森 康平さん(34) 神奈川県

現代装飾家として活躍する京森康平さん。程内地区出身で、内子高校の卒業生です。京森さんは「内子の町並みやモダン建築の大瀬中学校など、多感な時期にこの町を見て育った。芸術家として、影響を受けているのかも」と作品づくりの背景をのぞかせます。不完全なものに美しさを見出し、「それぞれ違っているのが個性であり、美しさであり、魅力。誰もが生きやすく、才能に光の当たる世の中になれば——」と全ての作品にメッセージを込めます。

現在、内子町図書館で個展「Japan Blue」を開催中(3月29日まで)。藍を使った絞り染めに、陶器の金継ぎをイメージしたラインを施した作品群を展示しています。普段から地域に開かれた場所で活動する京森さんは、「ふるさとでの個展は、誰もが立ち寄れる場所でしたかった。個展を通して、子どもたちの心に種をまけたらうれしい。多くの人にアートを身近に感じてもらい、創造することや表現することの楽しさを感じてもらえたら」と思いを語りました。



▶アトリエで作業する京森さん。日本画に使われる岩絵の具と、樹脂を固めるUVレジンという技法を組み合わせて制作する
※20ページ「図書館へ行く」に関連情報を掲載



TOWN'S STAR

内子町の人☆キラリ

思い返すこと

4年前の春、日本でできた友達5人と広島県を旅行しました。大都市の夜を楽しもうと街に繰り出すと、偶然ラグビー選手数人と出会いました。仲良く話しているうちに意気投合し、彼らは私たちを別の店に連れて行ってくださいました。私たちのメンバーの中には、当時大洲市でALTをしていて、内子町にもたびたび遊びに来ていたロイさんがいました。彼はとても背が高く体格もいいのですが、ラグビー選手たちはロイさんよりもずっと体が大きかったです。ロイさんは自分がとても小さく感じたのがショックだったようで、その後さらに体づくりに専念するようになりました。そんな面白いエピソードもあり、このとき

の旅行はいい思い出です。私には大好きな友人がたくさんいます。子どものころからの友人も大人になってからできた友人も、私にとってはかけがえのない存在です。日本でも新しい友人がたくさんできました。しかし、出会いがあれば別れもあります。毎年のように多くの友人が、新しい生活を始めるため日本を離れていきました。仲良くなれたと思ったら、あっという間に離れ離れ。だからこそ、写真に写っている彼らとはこれ以上ないくらいに充実した時間を過ごせたのかもしれない。みんな、この3年の間に日本を離れました。そして私もそろそろ任期が終わります。またいつか、彼らに再会したいです。



4年前に厳島神社を訪れたピーターさん(右から2人目)

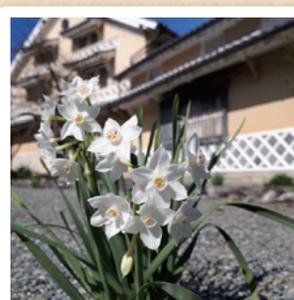
FROM AROUND THE WORLD

HELLO!!!

外国語指導助手
ピーター・コール

Peter Cole

INSTAGRAM みんなが見つけた／内子のいいところ「うちコト」



hamacyannoyomeさんの投稿
上芳我邸の庭を訪れた春

木蠟資料館上芳我邸の庭に咲く水仙の花。ほのかな甘い香りで春の訪れを知らせてくれています。皆さんも「#うちコト」で内子のすてきを投稿してみませんか。

uchikoto_official
QRコードをスキャンすると簡単にアカウントを見られます。





活動報告 **2月の「英語であそぼう」**

バレンタインをテーマにした「英語であそぼう」は2月16日、五十崎自治センターで開かれました。参加した9人は、ALTのサマンサさんから世界のバレンタインデーの話聞いた後、英語を使ったゲームを楽しみました。

「Broken Hearts Game」は、同じ絵が描かれたハートのかげらを集めて、大きなハートを完成させるゲームです。各自がかげらを持っているので、互いに英語で質問をして同じ絵を持っている人を探します。英会話を通じて自然と仲良くなった子どもたちは、ハートが完成すると「やったー」と歓声を上げて喜び合っていました。

サマンサさんは「新しいことに挑戦することはいいこと。英語が楽しいと思えるゲームなどを準備しているので、たくさん子どもたちに参加してほしい」と呼び掛けました。



4月からの参加者募集

小学生が楽しく英語を学べる「英語であそぼう」は、4月からも開催します。「世界の国々にはどんな季節の風景があるのか」など、サマンサさんと一緒に遊びながら、英語や世界のことを身近に感じられる教室です。ぜひ遊びに来てください。

- 対象 町内の小学生(1年生～6年生)
- 参加費 1回500円
- 募集人数 各回30人程度
- 申込方法 各回の申込期限までにメールまたは電話でお申し込みの上、名前、住所、連絡先をお知らせください。

●4月からのテーマ、開催日時ほか

テーマ	日時	場所	申込期限
天気&季節	4月25日(土) 午前10時～11時30分	内子自治センター	4月20日(月)
動物	5月30日(土) 午前10時～11時30分	内子自治センター	5月25日(月)
夏の遊び	6月27日(土) 午前10時～11時30分	五十崎自治センター	6月22日(月)

図書館 へ 行こう

●図書寄贈のお礼

31年度、次の皆さんから図書を寄贈していただきました。ありがとうございます。

- 久保麗子様 / 岡百合子様 / 河崎数子様 / 渡部温史様 / 森長照博様 / 伊藤登好様 / 高橋悦司様 / 和田利百様 / 宮瀬キク子様 / 松岡亨様 / 神奈川大学編纂室様 / (株)西 測工務店様 / 手話サークル内の子様 / 劇団オーガンス様 / 内子町郷土研究会様(順不同)

●本を活用して農業をもっと楽しく「農と読書の講習会」

「農と読書の講習会」が1月21日、図書情報館で開かれ、農業指導士の大程幸子さんが「程内」が「私と読書」と題して講

演しました。大程さんは程内地区の特産となったそば作りの取り組みや、小学生との豆腐作り体験などをしていきます。活動の中で『とうふの絵本』を読むなど、本を活用しながらふるさとの食文化の素晴らしさを伝えていくそうです。

図書館には専門書から絵本まで、農業や食文化を学べる本がたくさんあります。皆さんも本を読んで興味の幅を広げてみませんか。



本を紹介する大程さん

内子町図書情報館
〒791-3301
内子町内子3427番地
☎ 0893(44)4198
☞ http://www.town.uchiko.ehime.jp/
開館時間：
午前9時30分～午後6時
休館日：月曜日・月末整理日

●3月企画展のご案内

《郷土が生んだ芸術家⑩》
▽京森康平個展
「Japan Blue」
現代装飾家・京森康平さんの作品展を内子町で初めて開催します。京森さんの思い出など、18ページの「内子町の人☆キラリ」で紹介しています。ぜひご覧ください。



enso flowers 牡丹
— japan blue —

- 「おはなし会」
▽土曜日・午後2時～
3月7日 むしこまど
14日 むしこまど
21日 むしこまど
28日 どんぐり会
- 「文学講座」
▽3月14日(土)午前10時～
内容「意外に面白い！今昔物語集」
▽講師 村山洋子さん

新着図書紹介 その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書



オカシナ記念病院 久坂部羊／著
離島の医療を学びに岡品記念病院へ来た研修医の良。しかし、医師たちは患者が求めなければ重症でも治療をしない。反発心を抱いた一良は……



知っておきたい「がん講座」リスクを減らす行動学 中川恵一／著
がんと告知されてから慌てて行動しないために、リスクを減らすための生活習慣や早期発見の重要性、治療法などの知識を紹介

♥児童図書



なまけてなんかいい！ ディスレクシアの男の子のはなし 品川裕香／作
かけっこやサッカーが得意なりんぞうくん。でも、どんなに頑張っても字が覚えられない……。読み書きの学習障害「ディスレクシア」が分かる絵本



3つの東京オリンピックを大研究 3日本オリンピック・アカデミー／監修
東日本大震災を期に流れが変わった日本の現代社会を背景に、2度目の開催となる、東京オリンピック・パラリンピックの最新情報を解説

○大瀬保育園「一時預かり事業」
4月1日から休止のお知らせ

保育園を利用していない家庭でも、一時的に保育が必要となった場合に利用が可能な「一時預かり事業」。内子町では空いている保育室を有効に活用するために、大瀬保育園で実施していました。

で実施していた一時預かり事業を休止することになりました。4月1日からは、どの保育園においても同事業を実施できない状況になりますが、可能になり次第、改めてお知らせします。

【申込・問い合わせ】
保健福祉課 児童福祉係
☎0893(44)6154

○張り・凝り・しびれがすっきり——
町内の施術は補助券を利用しよう

町内で利用できるはり・きゅう・あん摩などの補助券を交付します。指定施術者に提出し、差額分をお支払いください。

●対象年齢／補助の内容

▽40～64歳／1回 700円
▽65歳以上／1回 1000円
※年度内で1人4枚まで。

●申請方法 印鑑を持参し、保健福祉課・内子分庁・小田支所のいずれかで申請

●申請受付 3月23日(月)～

●町内の指定施術者(敬称略)
(内子地区)山田明／門田浩／

山岡愛利／橋本洋三(五十崎地区)小島誠二／中野晴夫／松森弘孝(小田地区)古田勝美
《施術者の指定》
町内の新しい施術院などで、補助券を利用できるようにするには、施術者が内子町の指定を受ける必要があります。詳しくはホームページをご覧ください。

【問い合わせ】
https://www.town.uchikoheime.jp/soshiki/kourei.html

保健福祉課 高齢者福祉係
☎0893(44)6154

○戦没者などの遺族の皆さんへ——
第11回特別弔慰金が支給されます

●支給対象者 戦没者などの死亡当時の遺族で、基準日(2年4月1日)において「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人(戦没者などの妻や父母など)がいない場合に、次の順番による先順位の遺族1人に支給。

- ① 2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
- ② 戦没者などの子
- ③ 戦没者などの父母→孫→祖父

母→兄弟姉妹
※要件により順位が変わります。
④ 戦没者などの死亡時まで、引き続き1年以上の生計関係を有した人で、①～③以外の三親等内の親族
●支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債
●請求期間 4月1日～5年3月31日

●請求窓口 保健福祉課(本庁)／内子分庁／小田支所
【問い合わせ】
保健福祉課 福祉庶務係
☎0893(44)6154

○木蠟資料館上芳我邸第6回企画展

「木蠟の原料ハゼノキ——実の収穫から運搬まで——」

ハゼの実の収穫と運搬に関する資料を紹介し、当時の製蠟業

の実態や道具に込められた人々の知恵を伝えます。

●日時 3月20日～5月17日
午前9時～午後4時30分
●場所 木蠟資料館上芳我邸
※入館料500円が必要です。
【問い合わせ】
八日市・護国町並保存センター
☎0893(44)5212



木蠟資料館の展示

就職、退職、引っ越し、妊娠——

人生の転機には年金手続きが必要？



Q. 就職したときは何か手続きが必要ですか

A: 年金の手続きはありません。ただし厚生年金に入った場合は、勤務先が手続きを行い、国民年金から厚生年金に変わります。

Q. 退職するときは手続きが必要ですか

A: 厚生年金に加入していた人は、手続きが必要です。退職すると国民年金に変わるため、「国民年金第1号被保険者の取得届」が必要です。住所のある市区町村役場で手続きをしてください。配偶者が被扶養者の場合は、種別変更の手続きも必要です。

Q. 国民年金に加入しています。4月に引っ越しするのですが、何か手続きが必要ですか

A: マイナンバーと基礎年金番号が結びついている被保険者は原則、住所変更に関する届け出は不要です。マイナンバーと基礎年金番号が結

びついているかどうかは、年金事務所で確認してください。結びついていない場合は、次の届出が必要です。

- ▶健康保険・厚生年金保険に加入している人は、勤務先へ申し出てください。
- ▶国民年金第1号被保険者は、転入先の市区町村役場に変更届を提出してください。
- ▶国民年金第3号被保険者は、配偶者の勤務先へ申し出てください。

Q. 妊娠したときは、保険料が免除されますか

A: 出産した月の前月から4カ月間は保険料が免除されます。国民年金保険加入者は役場で、厚生年金保険加入者は勤務先で申請してください。

【問い合わせ】

住民課 国民年金係
☎0893(44)6152



子育て支援クラブの
会員を募集中です



内子町子育て支援センター

☎0893(44)6355

《親子あそび「きのこっこ」》

- 日時 第2・4水曜日 午前10時～11時
- 対象 0歳児～(町内のどなたでも参加可能)
- 場所 文化交流センタースバル

《乳幼児学級》

- 日時 第2月曜日 午前10時～11時
- 対象 0歳児～(20組程度)
- 場所 内子町子育て支援センター
- 申込期間 4月6日(月)～20日(月)

五十崎児童館きらり

☎0893(44)2001

《親子教室》

- ひよこ組(0～1歳児)
- うさぎ組(2歳児～)

※うさぎ組とひよこ組は合同で行います。

- 日時 第2・4木曜日 午前10時～11時
- ※日にちが変更になるときもあります。

《なかよしママクラブ》

- 日時 第1金曜日 午前10時～11時
- 対象 育児中のママ

内子児童館

☎0893(44)3101

《遊びの広場「にっこにこ」》

- 日時 第1・3水曜日・木曜日 午前10時～11時
- ※8月は休み。時間は内容により変更があります。
- 場所 内子児童館他
- 対象 6カ月～3歳
- 内容 親子のふれあい遊び、子育ての相談他
- ※登録不要。自由に遊びに来てください。

軽自動車税（種別割）の納付は6月1日までに

軽自動車税の納付について

軽自動車税（種別割）は4月1日の登録名義人に、その年度分が課税されます。車両を保有しなくなった場合は、速やかに手続きをしてください（場所は右表を参照）。納税通知書を5月上旬に送付するので、期限内に納付してください。

●納期限 6月1日（月）

軽自動車税の税率について

軽自動車税（種別割）の税率は、最初の新規検査を受けた月（初度検査年月）によって変わります。その月から13年以上経過した車両には重課税率が適用されます。初度検査年月は車検証で確認してください。

燃費性能に応じて適用されるグリーン化特例は、3年度まで延長されました。詳しい税率などは内子町のホームページをご覧ください。

☞ <http://www.town.uchiko.ehime.jp>

【問い合わせ】

税務課 軽自動車税係

☎0893(44)6153

●三輪・四輪以上の軽自動車の重課税率

※この表は初度検査年月が平成19年3月以前の車両のものです。その他の車両はホームページをご覧ください。

車種	重課税率	手続き場所	
軽三輪	4,600円	軽自動車検査協会 愛媛事務所 ☎050(3816)3124	
軽自動車 (自家用)	乗用		12,900円
	貨物用		6,000円
軽自動車 (営業用)	乗用		8,200円
	貨物用	4,500円	

●原付・二輪車などの税率

※トラクターや田植え機なども課税されます。

車種	標準税率	手続き場所
原動機付 自転車	50cc以下	2,000円
	90cc以下	2,000円
	90cc超	2,400円
	ミニカー	3,700円
小型特殊 自動車	農耕作業用	2,400円
	その他作業用	5,900円
軽二輪	125cc～250cc	3,600円
自動二輪	250cc超	6,000円

自動車・軽自動車税（種別割）の減免制度があります

障がい者手帳を有する人が要件を満たす場合は、4月1日現在に所有する普通自動車または軽自動車のどちらか一台分の減免を受けられます。

《普通自動車》

●申請期限 4月1日（水）～5月25日（月）

※初めて申請する人は、6月1日（月）まで

●申請場所 愛媛県南予地方局税務課、愛媛県八幡浜支局税務室

【問い合わせ】

保健福祉課 障がい者福祉係

☎0893(44)6154

《軽自動車》

●申請期限 6月1日（月）

●申請場所 内子町役場税務課、内子分庁、小田支所

【問い合わせ】

税務課 軽自動車税係

☎0893(44)6153

●減免の対象となる障がいの基準

手帳の種類	障がいの内容	障がいの程度		
		本人が運転	生計同一者が運転	
身体障がい者	視覚	1～4級		
	聴覚	2～3級		
	平衡機能	3級		
	音声機能	3級（咽頭摘出者のみ）		
		3級		
	上肢	1～2級		
	下肢	1～6級	1～3級	
	体幹	1～3級、5級	1～3級	
	脳原生	上肢	1～2級	
		移動機能	1～6級	1～3級
運動機能	移動機能	1～6級	1～3級	
	心臓・腎臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓	1級、3級		
	免疫機能	1～3級		
療育	知的	程度「A」		
精神保健福祉	精神	1級		

喜多・八幡浜・西予医療圏域の小児科医の協力で、休日でも受診できるよう当番制で診療を行っています。

近年、休日に受診する患者が増えたことで、休憩時間が十分に確保できず、医療スタッフの負担が大きくなっています。そのため、4月1日から診療時間を次のとおり変更します。

●4月からの診療時間
▽午前 9時～正午
▽午後 2時～5時

※八幡浜市内の診療所は午後6時まで診療します。

《小児救急相談》
休日の子どもは、小児救急相談をご利用ください。電話で「#8000」にかけてと看護師が応急対処法や受診についてアドバイスしてくれます。

※小児当番医は31頁の「相談日・救急当番医」をご覧ください。

【問い合わせ】
保健福祉課 地域医療対策係
☎0893(44)6154

○小児科当番医の診療時間が変わります

「第9回景観まちづくり推進フォーラム」
SDGsは国連が定めた、持続可能な世界をつくるための目標です。景観を守り、創ることがどのようにSDGsにつながるかを考えます。

●日時 3月24日（火）
午後7時～9時

●場所 共生館

●基調講演
▽演題 「SDGsに向けた景観まちづくり」
▽講師 木下勇さん（千葉大学 園芸学部教授）
●参加費 無料
●【申込・問い合わせ】
総務課 政策調整班
☎0893(44)6151



町並保存地区の景観

人権コラム*幸せへの道

オリンピック・パラリンピックと人権

オリンピック・パラリンピックの開催国は、高い人権意識が求められることを知っていますか。オリンピック憲章には「人間の尊厳の保持に重きを置く平和な社会の推進を目指す」とことや、「すべての個人はいかなる種類の差別も受けることなく、オリンピック精神に基づき、スポーツをする機会を与えられなければならない」と、「憲章で定める権利および自由は（中略）、確実に享受させなければならない」となどが記され、その遵守を求められています。

「近代オリンピックの父」と呼ばれるフランスのピエール・ド・クーベルタン男爵は、「さまざまな差異を越え、友情、連帯感、フェアプレーの精神を持って理解し合うことで、平和でよりよい世界の実現に貢献する」と、オリンピックのあるべき姿を提唱しました。過去には戦争や災害、政治状況などで、幾多の苦難がありましたが、その理想の姿が世代や国境を越えて共感を

呼び、オリンピックは継続しているのです。

日本では平成28年、人権に関する三つの法律「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ対策法」「部落差別解消推進法」を施行し、差別解消の取り組みを全国に広げています。それらの教育や啓発はまだ十分とは言えませんが、一人一人の人権感覚が磨かれる取り組みを続け、誰もが住みよい社会を構築していくことが重要です。

この夏、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。日本での開催は56年ぶりです。オリンピック精神を胸に刻んで世界中の人々を迎え、これまで以上にオリンピック・パラリンピックの意義と感動を味わいましょう。

【問い合わせ】
内子町教育委員会 自治・学習課 生涯学習係
☎0893(44)2114

《参考》公益財団法人日本オリンピック委員会ホームページ

募集

初心者でも楽しく学べる
「うちこ福祉館講座」

各講座共通

- ▽受講資格 町内在住の人①は50歳以上の人②は町内の小学校に通う児童
- ▽申込方法 うちこ福祉館にある申込書でお申し込みください。(申込多数の場合は抽選のみ3月13日(金))
- ▽申込期限 3月27日(金)①のみ3月13日(金)

①健康体操・楽々フィットネス

- ▽日時
- ①木曜日の午前9時30分～
- ②金曜日の午前9時30分～
- ③金曜日の午前10時45分～
- ※参加はいずれか1コースのみ。
- ※①②は椅子を使った運動、③は立って行う運動です。
- ▽指導 智葉ひとみさん

▽受講料(年額) 3000円+保険料(65歳以上1200円/64歳以下1850円)

※別途ボール代が必要
※受講料などは一括払いで、返金できません。

▽定員 ①40人②15人③25人

②小学生習字教室

平和な未来を守る人に
予備自衛官補などの募集

《予備自衛官補》

●試験日

▽技能 4月18日(土)

▽一般 4月19日(日)

●申込期限 4月10日(金)

《幹部候補生》

●試験日 5月9日(土)

●申込期限 5月1日(金)
※詳しい資料を送付しますのでお問い合わせください。

【申込・問い合わせ】

自衛隊愛媛地方協力本部 大洲地域事務所
☎0893(24)4123

現場で役立つ技術を
短期間で学ぶ職業訓練校

宇和島産業技術専門校の訓練生を募集します。

●募集科目

▽住まいづくり木工科(15人)

▽アパレルビジネス科(10人)

●訓練期間 5月13日(水)～3年2月26日(金)(10カ月)

●応募期間 3月16日(月)～4月17日(金)

※応募要項など、詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】

宇和島産業技術専門校
☎0895(22)3410

お知らせ

うちこ福祉館
「わいわい喫茶」のご案内

●日時 4月2日(木)

午後1時～4時30分

●場所 うちこ福祉館

●参加費 無料

【問い合わせ】

うちこ福祉館
☎0893(44)3410

時間外労働の上限は
「月45時間・年360時間」

働き方改革関連法の施行により、時間外労働の上限規制が大企業だけでなく中小企業も4月1日から適用されます(建設業など、適用が猶予される業種もあります)。

時間外労働の上限は原則として月45時間、年360時間です。まだ取り組みが進んでいない事業所は早急な対応をお願いします。詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】

八幡浜労働基準監督署
☎0894(22)1750

山田きよ
ふるさと内子展



内子町出身の版画家・山田きよさんの作品展を開催します。入場は無料です。ぜひお越しください。

- 日時 3月6日(金)～29日(日) 午前9時～午後4時30分
- 場所 内子町ビジターセンター(木曜日休館)／五十崎風博物館(月曜日休館)

【問い合わせ】
内子町ビジターセンター
☎0893(44)3790

▽受講料(月額) 500円
▽定員 10人
【申込・問い合わせ】
うちこ福祉館
☎0893(44)3410

現地の人と協働で国づくり
JICA海外協力隊募集

あなたの技術や経験を開発途上国で生かしてみませんか。

●応募期限 3月30日(月)正午
※募集要項など、詳しくはJICA海外協力隊のホームページをご覧ください。

☎http://www.jica.go.jp/volunteer/

はらっぱ基金を活用して
美しい小田川を守ろう

「内子町いかぎき小田川はらっぱ基金活用事業」の活用団体を募集します。小田川流域の保全活動などに対する助成事業です。

●申込期限 4月30日(木)
※対象や申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

【申込・問い合わせ】
建設デザイン課 管理係
☎0893(44)6157

国家公務員採用試験

2年度の国家公務員採用試験の概要が発表されました。試験区分や応募資格など、詳しい情報は「国家公務員試験採用情報ナビ」をご覧ください。

●国家公務員試験採用情報ナビ
☎https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html

【問い合わせ】
人事院四国事務局第二課試験係
☎087(880)7442

借金で困ったら——
早めの相談が解決の鍵に

四国財務局では「多重債務者相談窓口」を開設し、専門相談員が借金に関するさまざまな悩みに応じています。相談は無料で秘密は厳守します。一人で悩まずに、まずはご相談ください。

●多重債務者相談窓口

☎087(811)7801
●受付時間 平日の午前9時～正午、午後1時～5時

【問い合わせ】
四国財務局 財務広報相談室
☎087(811)7780

手仕事の匠に会う春
IKAZAKIクラフトフェア



内子町内外から、和紙・ガラス・木材などさまざまな素材で制作した逸品が集まります。職人の皆さんと交流しながら、手仕事に触れることができます。

●日時 4月4日(土)午前10時～午後4時30分／5日(日)午前9時～午後4時

●場所 五十崎風博物館

●後援 内子町

【主催・問い合わせ】

五十崎商工連盟匠会
(委員長・成田)

☎090(1170)0270

盲導犬と一緒に学んだよ —盲導犬キャラバン in 小田—

「盲導犬キャラバン」が1月27日、小田小学校で行われ、(公財)日本盲導犬協会島根あさひ訓練センターの辻芽衣子さんとPR犬のヒカが、同校を訪れました。

子どもたちは目が不自由な人の見えにくさ、盲導犬の役割や訓練の仕方などを学んだ後、アイマスクを付けて、ヒカの先導で歩く体験をしました。体験を終えた子どもたちは「見えなくてすごく怖かったけど、ヒカが寄り添ってくれたから安心して歩けた」と目を輝かせていました。

盲導犬の役割とそれを必要とする人たちへの理解を深めた子どもたちは「盲導犬が分からない信号の色や時間を、代わりに教えたい」など、みんなで何ができるか意見を出し合いました。

辻さんは「困っている人を見かけたら、勇気を出して声を掛けてあげてほしい。そのことが目の不自由な人が安心して生活できることにつながる。視覚障がいや盲導犬に対する理解もまだまだ少ない。今日、学んだことを周りの人にも伝えてほしい」と呼び掛けました。



1_児童に盲導犬の役割を伝える辻さん 2_目隠しをしてヒカと一緒に歩行体験

僕たち盲導犬は、目の見えない人の大切なパートナー!



園児の笑顔と元気を支える仕事 臨時職員を募集します

保育士と
調理員の

■試験区分、採用予定人数など

区分	募集人数	必要な資格	基本給与	備考	勤務場所
臨時保育士	若干名	保育士	16万円	賞与(年2回)・各種手当あり、社会保険など加入	内子・五城・くるみ・大瀬保育園のいずれか
臨時調理員	若干名	特になし	14万1,900円		

■試験日時 4月12日(日)午前9時～

■選考方法 面接(詳しくは申込者に通知します)

■採用予定日 5月1日(試用期間6カ月)

■勤務時間

▷臨時保育士 午前7時～午後7時までのうち、7時間45分勤務

▷臨時調理員 午前7時30分～午後4時45分までのうち、7時間45分勤務

※どちらも日曜日・祝日は休み

■応募方法 志願票、履歴書を提出。臨時保育士を希

望する人は保育士登録証(写)が必要です。志願票と履歴書は内子町社会福祉協議会またはホームページからダウンロードできます。

☎www.shakyo.or.jp/hp/1486/

■応募期限 3月31日(火)

【応募先・問い合わせ】

内子町社会福祉協議会(内子分庁内)

〒791-3392

内子町内子1515番地

☎0893(44)3820

※交通事故証明書がない場合の支払額は2分の1となります。
●申込方法 3月中旬に区の代表者を通じて加入申込書を配布します。掛け金を添えて申込書を区に提出してください。

等級	災害の程度	支払額
1	死亡	100万円
2	治療実日数が200日以上	15万円
3	同100日以上	12万円
4	同70日以上	10万円
5	同50日以上	8万円
6	同30日以上	6万円
7	同16日以上	3万円
8	同7日以上	2万円

●見舞金の支払額
●掛け金 大人700円/子ども(平成17年4月2日以降生まれ)300円

交通事故などでけがをして、病院にかかった場合に、見舞金が支払われます。

交通災害共済に
加入しませんか

お知らせ

※3月31日までに町外へ転出する人は加入できません。

【問い合わせ】

総務課 危機管理班

☎0893(44)6150

火の取り扱いに注意して
山火事から森林を守ろう

冬から春にかけては空気が乾燥し、山火事が発生しやすくなります。原因の多くは、たき火やたばこの火の不始末によるものです。一旦発生すると消火は難しく、一瞬にして貴重な森林を失うこととなります。

一人一人が次のことに注意し、内子町の豊かな森林を山火事から守りましょう。

- 山火事を起こさないために
枯れ草などがある場所では、たき火をしない
- たき火をしているときはその場を離れず、使用後は完全に消火する
- 風が強くと、空気が乾燥しているときは、たき火をしない
- たばこのポイ捨てをしない
- 火遊びをしない

【問い合わせ】

内子消防署

☎0893(43)0119

愛媛の魅力を感じよう/ 愛媛落語を内子座で開催

d47落語会では、トラベルガイド『d design travel』が発売される都道府県の新作落語をつくっています。今回は愛媛県が舞台。落語家・柳家花緑が愛媛県の個性を題材にした愛媛落語を披露します。

- 日時 4月9日(木)午後7時～(午後6時開場)
- 場所 内子座
- 内容 古典落語/新作落語/トークショー(柳家花緑さん、藤井青銅さん、ナガオカケンメイさん)
- 入場料 3,500円(全席自由、前売り券3,000円)
- 販売場所 内子座、町並・地域振興課(内子分庁内)、内子町ビジターセンター

※ホームページからも予約できます。

☎https://www.d-department.com/item/DD_EVENT_16573.html

【問い合わせ】

町並・地域振興課 伝統文化施設係

☎0893(44)2118

柳家花緑とD&DEPARTMENTの47都道府県、新作落語プロジェクト。第23回目は、「愛媛落語」

落語

d47

今度は、愛媛県。

d47落語会「愛媛県」
東京
2020年3月26日(木)・27日(金) 20時
渋谷ヒカリエ 8F
愛媛
2020年4月9日(木) 19時
内子座

23

●たかさご ●うぶごえ —♣男の子♥女の子— ●おくやみ

- 福岡 大貴
- 秋月 絵里
- 谷岡 昇勢
- 中西 里奈
- ♥森山湊世花 (颯美友) 下立山
- ♣永尾 陸 (隼人麻代) 中町
- ♥八雲 叶芽 (武丸凌子) 岡第2
- ♣宮岡 大 (悠二美由紀) 小田上

●まちな人口 (2年2月1日現在/()内は前月比)

- ・人口 16,324人 (△22)
- [男性 7,863人 (△8)]
- [女性 8,461人 (△14)]
- ・世帯数 7,105戸 (△4)

4月の相談日・救急当番医

●年金1日相談
日時：9(木)・30(木)の午前10時~午後3時30分
場所：内子自治センター ※相談は予約制です。
予約・問い合わせ：松山西年金事務所 ☎089(925)5110

●行政相談
日時：14(火)の午前9時30分~正午
場所：町民会館/内子分庁/内子自治センター
問い合わせ：総務課 ☎0893(44)6150

●心配ごと相談
日時：14(火)の午前9時30分~正午
場所：内子分庁
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。
問い合わせ：内子町社会福祉協議会 ☎0893(44)3820

●人権相談
日時：14(火)の午前9時30分~正午
場所：五十崎自治センター
問い合わせ：住民課 ☎0893(44)6152

- 上岡 貴善 (84) 内子2
- 谷本 宰英 (82) 内子4
- 土井ハツミ (99) 内子18第2
- 西岡シゲコ (97) 内子19第1
- 土居 茂雄 (82) 内子21
- 松岡八重美 (96) 内子22
- 佐伯 文子 (92) 護国
- 西山 義徳 (90) 川中2
- 河野ヨリエ (91) 河内5
- 上岡 和子 (81) 八代
- 渡辺 功 (75) 古田
- 木下キミコ (84) 平野
- 船田八重美 (89) 平成
- 西岡富士子 (87) 寺成
- 野口 弘一 (63) 立石
- 西野 義則 (96) 臼杵中

●まごころ銀行
皆様から寄付をいただきました。心からお礼申し上げます。
内子町社会福祉協議会

- 西岡美代子様 (内子19第1)
- 上田 義光様 (石畳7)
- 高岡 光重様 (平成)
- 西岡喜代和様 (寺成)
- 西本 逸貴様 (立石)

●小児在宅当番医

日	医院名	電話番号
5(日)	みかんこどもクリニック(八幡浜市)	0894(20)8800
12(日)	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894(24)1199
19(日)	亀井小児科(大洲市)	0893(24)3757
26(日)	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894(24)1199
29(水)	おおむら小児科(内子町)	0893(44)7117

※けがなどの外科治療は、救急病院をご利用ください。4月から診療時間が変わります。詳細は24頁をご確認ください。

●大洲喜多休日夜間急患センター ☎0893(23)1156

診療科目	診療時間
内科	○昼間：午前9時~午後6時(日曜・祝日) ○夜間：午後8時~11時(平日・土・日曜日)

※当センターの診療は応急措置のみです。休日や夜間に急に具合が悪くなった、中学生以上の人が受診できます。

●救急病院

曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	0893(24)2151
水	加戸病院	0893(44)5500
木	日中：大洲記念病院 夜間：市立八幡浜総合病院	0893(25)2022 0894(22)3211
金・土	大洲中央病院	0893(24)4551
日	日中：大洲中央病院 夜間：市立八幡浜総合病院	0893(24)4551 0894(22)3211

身近にいて頼れる医師「かかりつけ医」を持ちましょう

かかりつけ医とは、病気になったときや健康に不安があるときに、何でも相談できる身近な医師のことです。自分や家族の健康状態をよく知ってくれているかかりつけ医がいると安心です。

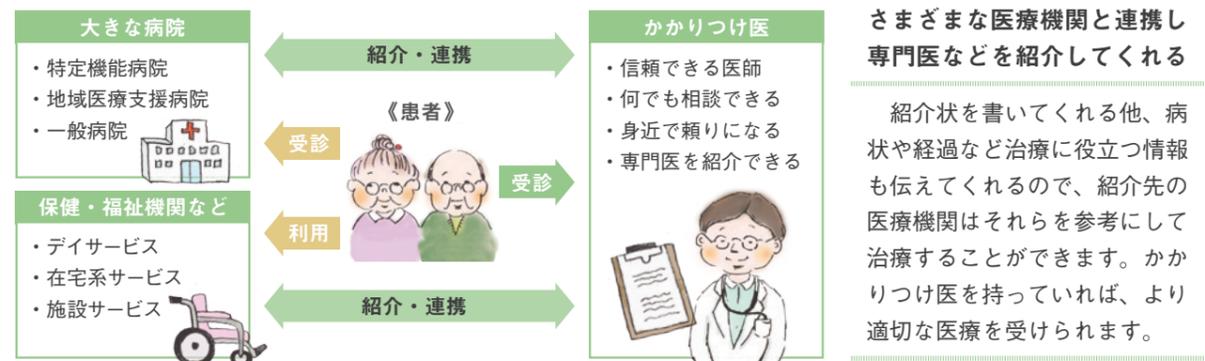
- かかりつけ医を持つメリット
 - ・もしものときに素早く対応してくれる
 - ・病気の予防や早期発見につながる
 - ・日常の健康管理の相談に応じてくれる
- かかりつけ医を上手に選ぶポイント
 - ・自宅や職場の近くにある医療機関を選ぶと、気軽に通いやすい
 - ・発熱やせきなど体調不良になったとき、まず受診する内科医を選ぶのがおすすめ
 - ・「不安や疑問に分かりやすく答えてくれる」「話しやすい」など、相性の良い医師を選ぶと信頼関係を築ける

しやすい」など、相性の良い医師を選ぶと信頼関係を築ける

- ・子どもがいる場合は小児科医のかかりつけ医を持つと安心。女性は(産)婦人科医との付き合いも大切

- 医療費を節約し、地域の医療を守る
 - 高度医療が中心の大きな病院は、医療費も高くなりやすい傾向があります。軽い症状で大きな病院を受診することは、本当に高度医療が必要な人の治療の妨げになる問題もあります。かかりつけ医を持つことは医療費を大切に使い、地域の医療を守るにつながります。何でも話せて頼りになるかかりつけ医を見つけて、健康に年を重ねていきましょう。

専門的な治療が必要なときは？



さまざまな医療機関と連携し 専門医などを紹介してくれる

紹介状を書いてくれる他、病状や経過など治療に役立つ情報も伝えてくれるので、紹介先の医療機関はそれらを参考にして治療することができます。かかりつけ医を持っていれば、より適切な医療を受けられます。

4月の健康カレンダー

●母子保健

育児相談

日	受付時間	場所	対象
2(木)	午前9時30分~10時30分	小田保健センター	乳幼児
3(金)	午前9時30分~11時	内子保健センター	
6(月)		五十崎保健センター	

3歳児健康診査

日	受付時間	場所	対象
9(木)	午後1時~1時15分	内子保健センター	29年2月・3月生まれ

1歳6カ月児健康診査

日	受付時間	場所	対象
10(金)	午後1時~1時15分	内子保健センター	30年8月・9月生まれ

1歳Comeかむ教室(むし歯予防教室)

日	受付時間	場所	対象
16(木)	午前9時30分~10時	内子保健センター	31年2月・3月生まれ

【問い合わせ】
内子町保健センター
☎0893(44)6155

住人十色

第 127 回

全国大会優勝は剣詩舞道の最初的一步 さらなる高みを目指し、舞い続ける

石尾 怜楽さん(大瀬中1年) 川登



◎制服から紋付き袴に着替えると表情が一変。「気持ちが悪く引き締まる」と話す石尾さん。稽古場のうちこ福祉館で

紋付き袴姿で扇子を持ち、しなやかな舞いを見せる石尾怜楽さん。10月6日、千葉県で開かれた「日本コロナビア剣詩舞コンクール全国決戦大会」で見事、初優勝を飾りました。現在は4月から始まる「全国剣詩舞コンクール高知大会」に向け、さらに技術を磨いています。

始めたきっかけは「和の雰囲気が好きで、面白そうだったから」とのこと。小学5年生のときに剣詩舞に出会い、伝統的な舞に魅了されたそうです。部活動と両立しながら、週1回の稽古を続け、初めて手にした栄冠。「うれしかった」とあけない表情を一瞬だけ浮かべますが、「目標は高知大会と四国大会で優勝し、全国に行くこと。手の高さや腰の位置など直すことがまだまだあるので、練習を重ねて改善したい」と気を引き締めます。指導する宮岡貴子さんは「楽しい剣詩舞もあるけれど、石尾さんが本気で上の大会を目指すことを選んだ。厳しいけれど頑張つて」とエールを送ります。石尾さんは「きれいに舞うだけでなく、『詩心』をとらえて表現することが大切。次は高校生も一緒に大会なので、表現力の違いを学びたい。いつか先生のように舞えるようになるまで、ずっと剣詩舞を続ける」と目を輝かせました。

編集 幸記

▽先日、久しぶりに小田の「どい書店」に行って驚きました。店先に転げた、たくさんの自転車と道まで響く子どもたちの元気な声……。昔懐かしい感じで、ふるさとを思い出しました。高橋旅館の雛飾りと合わせて、ぜひ見に行つてほしい(裕)▽「子どもマラソン大会」を取材。最後の一人がゴールするまで声援を送る子どもたちの姿に感動しました。「マラソンは自分との闘い」と言われますが、ラグビー日本代表にも負けないワンチーム精神を感じました(航)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

